

令和3年度 重点事業

現在我が国は、世界でもトップクラスの少子高齢社会となり、医療、社会保障、福祉のあり方や対応が大きく変化してきております。加えて、今後2025年問題、2040年問題等に見られる認知症者の増加、更なる少子高齢化に向けて、様々な課題に直面することが予想されます。

和歌山県でも高度先進医療・終末期医療など病院医療体制の充実が求められることはもとより、地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか「病院完結型医療」から「地域完結型医療」へと医療環境の変化に対応した医療と福祉の一体化が喫緊の課題となってきました。

和歌山県看護協会においても、このような現状や課題をしっかりと認識し、定款4条にそって、本協会の理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して①看護の質の向上、②看護職がいきいきと働き続けられる環境づくり、③看護領域の開発・展開を使命に掲げています。

今年度も、公益社団法人として、全ての県民の期待に応じられる看護の実現をめざして、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていけるために看護職の育成及び質的向上、人材確保の実現をめざして使命・活動理念を軸に、次の6項目を重点事業として掲げ、活動を展開してまいります。

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

重点事業

1. 看護実践能力及び専門性の強化

看護職は、生涯にわたり自己の能力開発に努め、看護の質の向上を図ることが責務です。

看護専門職能団体としての役割として、生涯教育を支援し、看護の質の向上を図ることは、協会事業の柱でもあります。

今年度も、看護職一人ひとりが自己研鑽して看護の力を発揮できるよう、教育計画に基づいて新人看護職員研修をはじめ、看護職のキャリア開発支援を推進し、看護実践能力の強化に努めます。

2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進

生産者人口の減少にともない、生涯にわたる活躍が期待される時代となりました。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け、看護を取り巻く環境も「治す医療」から「生

活を支える医療」へと大きな転換期にあり、人材確保は喫緊の課題です。

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の一部改正により、平成27年10月から、看護職が離職等の際に都道府県ナースセンターに届出ることを努力義務とする制度が開始されました。また、身近な場所で、離職者の届出の促進と就労相談を、ハローワークと連携し「ナースのお仕事相談」を月4回開催するとともに、ナースセンターを看護職の確保・定着の総合拠点としての役割を図ってまいります。

令和2年に職場でのパワー・ハラスメント防止処置を企業に義務付けた改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）が施行されました。今後も看護職の働く環境が改善できるよう、行政、労働局、ハローワーク等、各関係団体と連携を強化して、働き続けられる環境づくりの推進に努めます。

3. 県民の健康な生活の実現の推進

看護研修センターを拠点に「県民の健康な生活」の実現に向けて、看護週間や老人月間、「まちの保健室」等を開催し、県民の健康増進に努めています。また、地区支部活動を積極的に推進してまいります。同時に、和歌山県看護協会への理解を深めて頂くために、様々な機会を捉えて情報発信に努めてまいります。

今年度も、行政や関連団体と連携しながら事業を推進してまいります。

4. 地域包括ケアシステムの構築と推進

少子高齢多死社会の到来に伴い、要介護高齢者や認知症者の増加等により、介護・福祉施設や在宅療養の場における看護職への期待は拡大の一途を辿っています。

和歌山県は高齢化も全国を上回る速さで進行し、令和2年1月1日現在全国第9位で超高齢社会を迎えています。

看護協会では、在宅領域のネットワークづくりや、人材の確保・育成及び看護の質向上に向けて和歌山県の受託事業として「退院支援看護師研修」、「訪問看護入門研修」、「保健師研修（中堅期）」「認知症対応能力研修」を実施してまいります。

今年度も看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）、Ⅱ（在宅領域）、和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会、行政及び関係機関等と連携しながら在宅看護、介護施設の看護の機能を強化し、療養を支える訪問看護・介護領域における看護の質の向上並びに人材確保に努めてまいります。

5. 保健師活動の体制整備と機能強化

保健師は個人及び地域全体の健康増進や疾病予防を図るため、平成25年4月に示された保健師活動指針に基づき保健活動を推進していく役割があります。

生活習慣病予防や身体機能の維持向上を図り、健康寿命の延伸に向けた取り組みや、住み慣れた地域でその人らしく暮らしていける地域包括ケアシステムを推進してまいります。

保健師職能委員会では、これらを実現していくために、今年度においても、職能集会、保健

師交流会等を実施し、保健師の専門性や連携の強化、保健師活動指針の普及に取り組み、保健師職能の組織力アップに努めてまいります。

6. 助産実践能力強化とその体制整備

助産習熟段階（クリニカルラダー：CLoCMiP）に基づき、助産実践能力強化支援のため、認証申請・更新に関する情報提供と研修会を企画していきます。

そして、切れ目のない妊娠・出産・子育て支援を図るため地域との連携体制の構築に努め、産後ケアの充実など母子のための地域包括ケアシステムを推進してまいります。

また、安全・安心な出産環境の体制整備を推進するため、「院内助産・助産師外来ガイドライン 2018」の周知・普及と産科混合病棟におけるユニットマネジメントの提案に努めてまいります。今年度においても、職能集会、産科管理者交流会、助産師研修会等を継続し、専門性の強化と連携体制整備に努めてまいります。

令和3年度 事業計画

事業計画は、定款4条の6つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

- ・ 二重下線は重点事業
- ・ 下線は新規事業

I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

1) 教育計画の企画・実施・評価

- (1) 新人教育 5コース
- (2) ジェネラリストを育成する教育 28コース (DVD研修を含む)
- (3) 管理者を育成する教育 7コース
「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修改訂版2020」を含む
- (4) 教育者・研究者を育成する教育 (県受託事業)
 - ①和歌山県保健師助産師看護師実習指導者講習会 (180時間) (一部eラーニング)
 - ②新人看護職員実地指導者研修
- (5) 認定看護管理者教育
 - ①認定看護管理者教育課程 ファーストレベル (全日程 21日間 定員 50名)
開講式 6月11日(金)、閉講式 7月29日(木)
 - ②認定看護管理者教育課程 セカンドレベル (全日程 33日間 定員 30名)
開講式 9月15日(水)、閉講式 12月1日(水)
 - ③令和2年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者の看護管理実践報告会
開催日：令和4年2月頃の予定
- (6) 医療安全 4コース
医療安全研修、医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修
(医療安全管理者養成研修は、日本看護協会と連携し演習のみ集合研修を実施する)
- (7) その他
 - ①訪問看護入門研修 3日間 (県受託事業)
 - ②潜在看護職員復職支援研修 3コース (紀北・紀南) (県受託事業)
 - ③和歌山県高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修 2日間 (県受託事業)

- ④保健師研修（中堅期）6日間（県受託事業）
- ⑤病院勤務の看護職員認知症対応力向上研修 3日間（紀北・紀南）（県受託事業）
- ⑥病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 半日（紀北・紀南）（県受託事業）
- ⑦退院支援看護師研修 6日間（県受託事業）
- ⑧その他
 - ・認定看護師フォローアップ研修
 - ・「看護管理」に関する出前講座 8コース
 - ・認定看護管理者交流会
 - ・各職能委員会研修会

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 令和3年度和歌山県看護研究学会 開催日：令和4年2月5日（土）
於 看護研修センター

3. 図書室の運営に関する事業

- (1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進
- (2) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進
- (3) 「医中誌」の利用促進

4. 災害時の看護支援活動事業

- (1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進
- (2) 県看護協会・地区支部のネットワークの強化及び合同訓練
- (3) 地域災害支援看護師養成研修事業

II. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業
 - ①・復職支援強化・就業促進事業
ナースセンター サテライト開設（ハローワークとの連携）（県受託事業）
（和歌山・田辺） 毎月2回
 - ・ナースセンター・ハローワーク連携事業
求職者情報の共有
 - ②看護職等の離職時の届け出に関すること（とどけるん）
 - ③ナースバンク事業 ナースセンターだより（年4回）
 - ④ナースセンター事業推進委員会
 - ・再就業促進研修 1回
 - ⑤施設訪問の実施
- 2) 離職防止対策事業

- ・「ナースの相談窓口」 ・施設訪問の実施（再掲）
- 3) 看護職の健康管理
 - ①看護職のメンタルサポート
 - ②看護職の喫煙問題に関すること
- 4) 潜在看護職員復職支援強化研修事業
 - ①潜在看護職員復職支援研修 2回（紀北・紀南）（再掲）
 - ②ナースのお仕事相談（ハローワークとの連携） 和歌山、田辺（月2回）（再掲）
 - ③技術演習（採血・筋肉注射・静脈注射）（第1・第3 木曜日）
- 5) 和歌山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会への参画
- 6) 夜勤・交代制勤務のガイドラインの普及

Ⅲ. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業

1. 三職能合同活動

- 1) 研修会 令和3年9月4日（土）13:30～16:00
 テーマ「地域共生社会実現に向けて」
 講師： 金川 めぐみ氏（和歌山大学 経済学部 教授）
 シンポジウム 各職能4名

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会 令和3年12月
 講演 テーマ「複雑かつ多重課題解決に向けた事例検討会」
- 2) 保健師交流会 令和3年10月23日（土）
 テーマ「災害時の保健活動」
- 3) 組織強化への対策
 (1) 「保健師職能だより」発行
- 4) 保健師活動指針の普及・活用

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 職能集会 令和3年11月13日（土）10:00～12:00
 テーマ：香川県における母子支援の取り組みについて
 講師：野口 純子氏（香川県立保健医療大学助産学専攻科）
- 2) 助産師研修会開催
 第1回 助産師研修 令和3年8月21日（土）
 テーマ：①分娩時の胎児心拍数陣痛図（CTG）
 ②フィジカルアセスメント：新生児
- 3) 助産師交流会 令和3年11月13日（土）13:00～15:00

4. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同活動

1) 職能集会

看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 (Web)

日 時：令和3年9月4日(土) 10:00～12:00

テーマ：「病院と地域をつなぐ看・看連携」

講 師： 角田 直枝氏(茨木県立中央病院 看護局長)

5 - 1. 看護師職能Ⅰ委員会活動

1) 病院領域における看護師の資質向上のための研修会等の企画・実施

(1) 研修会の開催

①准看護師研修会

日 時：令和3年7月10日(土) 13:30～16:00

テーマ：今さら聞けない感染対策

講 師：吉田 俊晴氏(有田市立病院 感染管理認定看護師)

②男性看護職交流会

日 時：令和3年9月11日(土) 13:30～16:00

テーマ：男性看護師のキャリアアップとストレスヘルスケア

講 師：稲葉 雅人氏(和歌山県立医科大学 精神看護学)

③看護管理者研修

日 時：令和3年12月4日(土) 13:30～16:00

2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る

3) 看護師職能の活動に関する実態調査

5 - 2. 看護師職能Ⅱ委員会活動

1) 介護・福祉施設・在宅領域(診療所も含む)の看護の質の向上と連携について

①看護師職能Ⅱ研修会(Web)

日 時：令和3年12月11日(土) 13:30～16:00

テーマ：エンド・オブ・ライフケア

「最後まで自宅で過ごしたいと願う全ての人の思いにこたえるために」

講 師：平原 優美氏(あすか山訪問看護ステーション 統括所長)

②各研修会でDVDを配信

「訪問看護および介護施設等の看護管理者研修プログラム」

2) 地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくりについて

①訪問看護連絡協議会との合同研修会

日 時：令和3年11月20日(土)

テーマ：LIFE～病気と共に生きる～

講師：古川 嘉代氏（有田市立病院）
高塚 美都里氏（訪問看護ステーションフロムはーと）

②高齢者ケア施設看護師交流会（Web）

日時：令和3年10月22日（金）13:30～16:00

テーマ：介護施設の管理者のマネジメント

講師：沢田 淳子氏（公立大学法人宮城大学看護学群 老年看護学領域）

3) 看護協会活動のPRを行い施設・在宅領域の協会の増員を図り看護師職能の組織強化を図ることについて

①各研修で看護協会のパンフレットを配布し、活動をPRし入会促進を図る

②黒潮に「看護師職能委員会活動の報告」を掲載

6. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全管理者養成研修（日本看護協会主催研修）（再掲）
- 2) 医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修（再掲）
- 3) 医療施設の医療安全情報をホームページに掲載
- 4) 医療安全に関する相談対応・情報提供
 - (1) 黒潮に掲載「医療安全数珠つなぎ」
 - (2) 看護職賠償責任保険の普及

IV. 地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

1) まちの保健室の開催

(1) まちの保健室

場所：スーパーセンターオークワセントラルシティ和歌山店 4回

(2) 高校生・短大生への健康チェック

(3) 和歌山刑務所矯正展での健康チェック

2) 看護週間事業

- ・ふれあい看護体験（各施設での体験は*中止）

多職種連携ハイブリッドシミュレーターシナリオを使用した看護体験と進路相談会に変更

- ・8地区支部での1日まちの保健室 *中止

- ・看護の日の記念行事（ナースデイフェスタ 和歌山）5月1日（土）

講演・健康チェック（骨密度測定）・ナースの仕事体験（規模縮小 講演のみ）

3) 看護学生への進路相談

4) 老人看護月間行事（8地区支部で実施）

- ・「出前健康チェック」等

5) 高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修（再掲）

2. 訪問看護の推進事業

訪問看護入門研修 3日間 (再掲)

3. その他

1) コロナウイルス感染症対策に関する事業

(1) 保健所体制強化支援事業 (県受託事業)

(2) 看護師養成所等実習補完事業 (県受託事業)

(3) 新型コロナウイルス感染症宿泊療養施設における看護師による運営支援業務事業 (県受託事業)

2) 母子保健コーディネータースキルアップ研修 (県受託事業)

V. 日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

1) 日本看護協会主催の会議

(1) 通常総会・全国職能別交流会 6月9日(水)・10日(木)

*規模を縮小し、会場は幕張メッセ

(2) 理事会 年6回

(3) 全国職能委員長会 7月、3月

(4) 全国法人会員会

(5) 地区別法人会員会・職能委員長会 10月25日(月)・26(火) 和歌山県

(6) 各担当者会議

・「看護の日・看護週間」事業・NursingNow キャンペーン記念イベント 5月9日(日)

・都道府県看護協会政策責任者会議

・都道府県看護協会看護労働担当者会議 5月20日(木)

・都道府県看護協会事務担当者会議

・会員情報管理情報交換会 10月4日(月)

・先駆的保健活動推進事業

・都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議

・都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議

・2021年度 診療報酬・介護報酬改定説明会 地方会場

・ナースセンター事業担当者会議 5月21日(金)

・都道府県看護協会図書室担当者会議 (隔年開催)

・都道府県看護協会教育担当者会議 (開催なし)

・都道府県看護協会広報担当役員会議 12月

・都道府県看護協会医療安全担当役員会議

・病院看護管理者懇談会

・都道府県看護協会災害看護担当者会議

- ・災害支援ナース派遣調整合同訓練
- ・全国准看護師理事会議
- ・全国看護基礎教育担当役員会議
- ・認定看護管理者教育機関担当者会議

2. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 看護基礎教育制度改革の推進
- 2) 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 3) 看護職の働き方改革の推進
- 4) 看護職の役割拡大の推進と人材育成

VI. その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員数の増加・拡大
 - (1) ホームページの充実
 - (2) 新人看護職員オリエンテーション
 - (3) 病院協会 新人職員オリエンテーション
 - (4) 看護師等学校養成所の行事への参加
 - (5) 看護学校への訪問
- 2) 会員サービスの充実
 - (1) ホームページ等での情報提供（スマホ対応）
 - (2) 会員からの問い合わせ・相談対応
 - (3) 会員の福利厚生（表彰・慶弔見舞・災害見舞等）
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業（県看護協会の普及・啓発）
- 4) その他

2. 円滑な組織運営

1) 諸会議の開催

- (1) 総会 令和3年6月26日（土） 場所：和歌山県看護協会 大ホール
 *昨年に引き続き、規模を縮小し和歌山県看護協会 大ホールで開催
参加できない方には看護協会事業を認識していただくため Web で視聴を可能
- (2) 理事会（年6回）
- (4) 支部長会議
- (5) 理事・各委員長合同会議（年2回）
- (6) 代議員研修会（Web） 令和3年5月21日（金）
- (7) 監査（年2回）

(8) 各委員会の開催

- ① 職能委員会
- ② 常任委員会
- ③ 特別委員会
- ④ その他 委員会

2) 広報

- (1) 和歌山県看護協会会報「黒潮」発行 年4回
ナースセンターだより 年4回(再掲)
- (2) ホームページの充実及び閲覧の推進

3. 災害時の看護支援活動

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進(再掲)
- 2) 県看護協会・地区支部のネットワークの強化及び合同防災訓練(再掲)
- 3) 災害看護活動に必要な物品の整備・購入
- 4) 災害支援ナースの身分の保障(傷害保険の加入)
- 5) 日本看護協会との合同防災訓練への参加
- 6) 8地区支部との合同防災訓練
- 7) 市・県行政との連携
 - (1) 和歌山県防災会議への参画
 - (2) 和歌山県・市等の災害医療対策会議への参画
 - (3) 地域災害支援看護師養成研修事業(再掲)

4. 認定看護管理者による看護管理者からの相談窓口(ホームページ)
「よろず相談」

5. 政策への参画

- ・ 行政や県議会等への要望
- ・ 和歌山県看護連盟との連携

6. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
- 2) 後援・協賛依頼への協力